

送迎マニュアル

1 送迎準備

- (1) 送迎ルートの確認 ・本人の自宅を地図で確認する。
 - ・送迎の所要時間を確認する。
 - ・付近の道路に規制がある場合は、迂回ルートの確認を行う。
- (2) 送迎時間、順路の確認 ・当日の送迎時間、順路を確認する
- (3) 車両チェック ・ガソリンチェック
 - ・タイヤの空気圧チェック ・破損部分のチェック ・車内チェック(シートベルト・ゴミ等)

2 送迎

- (1) 到着時の対応
 - ・挨拶:利用者様、ご家族に明るく、さわやかに挨拶を行う。挨拶後、体調などの変化についても聞く。
- (2) 乗降介助の対応
 - ・乗降介助:乗車時は基本的に健側から乗車するようにする。患側がひっかからないよう介助を行う ・降車介助:降車時は基本的に患側から降車するようにする。患側が内側に入らないよう介助を行う
- (3) 乗車中の対応
 - ・安全運転を第一とし、急ブレーキ、急発進、急ハンドルは厳禁
 - ・一人の利用者様に偏らず、全利用者様と会話を行うよう心掛ける

3 送迎後の業務

- (1) 到着後の対応
 - ・降車時に忘れ物がないかを確認し、転倒に気を付けながら必要のある場合は介助を行う
 - ・降車後も注意を忘れず、バランスが安定するまで確認を行う
 - ・転倒防止の為、できる限り 1 対 1 で移動介助を行う
- (2) 到着後の車両点検 ・忘れ物、ゴミ等がないかをチェックを行う
 - ・タイヤ空気圧、破損部分のチェックを行う
 - ・全員降車後、玄関口にある消毒液で消毒作業を行う

4 車両点検

- (1) 日常の車両点検
 - ・毎日、送迎前と送迎後に、車両の内部、外部の点検を行い、破損部 分等があれば早急に修理を行う
 - ・キロ数を見てオイル交換とオイルエレメントの交換を行う
- (2) 業者点検
 - ・1 年に一度、車両メーカーによる点検を行う
 - ・車検点検を行う

5 その他/特記事項

- ・下車時には、忘れ物(特に水筒)がないか十分確認をする。
- ・その日の出来事の報告については、できるだけ行いたい、送迎者がその日の担当指導員でない場合があること、また時間的な誓約がある場合があること、車内に他の児童生徒がいる場合 があるので、児童生徒が家の中に入るまで見送ることを基本対応とする。
- ・車内では、チャイルドロックを必ずして走行する。
- ・児童生徒を車内で 1 人にしない。
- 令和 5年 4月 1 日施行